

NITE蓄電池安全ガイドライン第1版とは | 公共調達・重要インフラで何が変わるのか

Published: 2026-02-02 / Updated: 2026-09-05

Summary

NITE第1版を調達仕様へ反映する順序は、設置場所と想定災害を確認し、必要なClass/Gradeを決め、その要求を裏付ける試験報告・認証資料を指定し、最後に提出資料不足や条件不一致を検収拒否条件として明記することです。容量・出力・価格はその後と比較します。

Key Points

- NITE第1版を調達仕様へ反映する順序は、設置場所と想定災害を確認し、必要なClass/Gradeを決め、その要求を裏付ける試験報告・認証資料を指定し、最後に提出資料不足や条件不一致を検収拒否条件として明記することです。容量・出力・価格はその後と比較します。
- 蓄電池を容量・出力・価格だけで決めず、設置場所と想定災害から必要なClass/Gradeを選び、その適合を試験報告・認証資料で確認し、検収拒否条件まで仕様書へ書ける状態にする。

Source Article

<https://www.ieee802.co.jp/articles/article-051-nite-guideline.php>

© Kei Communication Technology Inc.

This document is a summary of the source article. For the latest information, refer to the source URL.